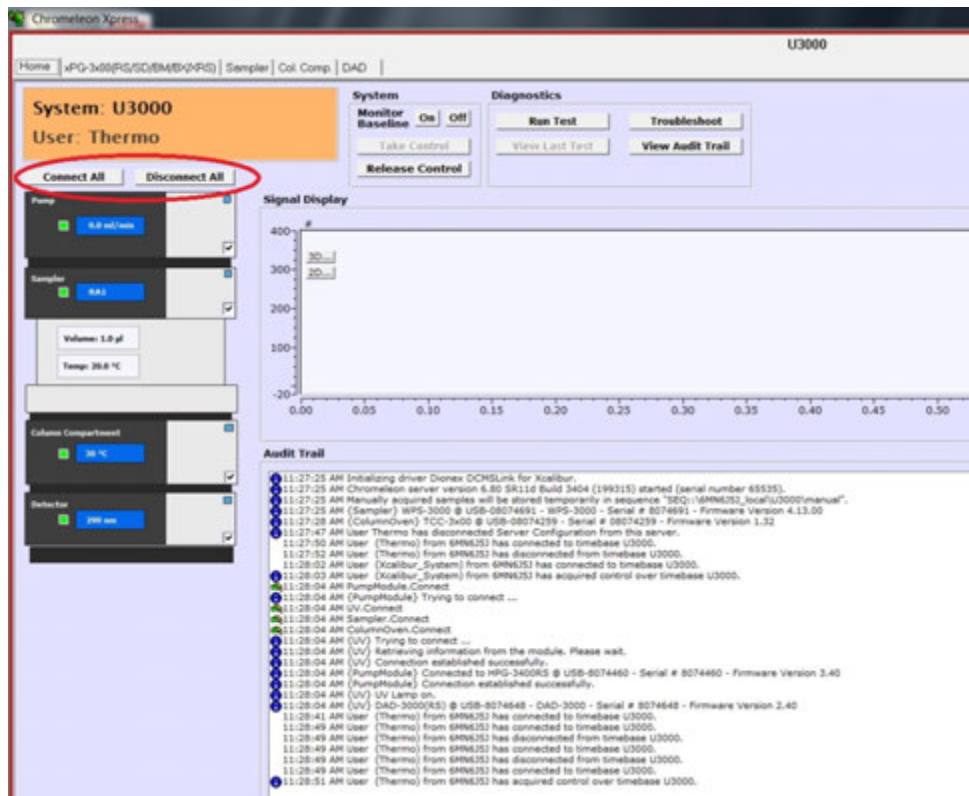


DCMSLink for Xcalibur LCシステムの手順

Ultimate3000 LCシステムの電源を落とす際は、以下の手順でシャットダウンしてください。

シャットダウン手順

1. 制御パネルにて、各モジュールの動作を停止してください。
(ポンプの送液停止 / UV検出器のランプオフ / カラムオーブンの温調停止など)
2. 「Home」タブの「Disconnect All」ボタンを押下して、全てのモジュールとソフトウェアの接続を切断してください。



3. 各モジュール本体の「CONNECTED」ランプが消灯していることを確認してください。
4. 各モジュール向かって右の背面にあるスイッチで、装置の電源を落としてください。

※ スタンバイスイッチ(各モジュール右下前面にあるスイッチ)にてスタンバイ状態にする場合は、ソフトウェアとの接続は維持されますので、上記の手順は必要ありません。

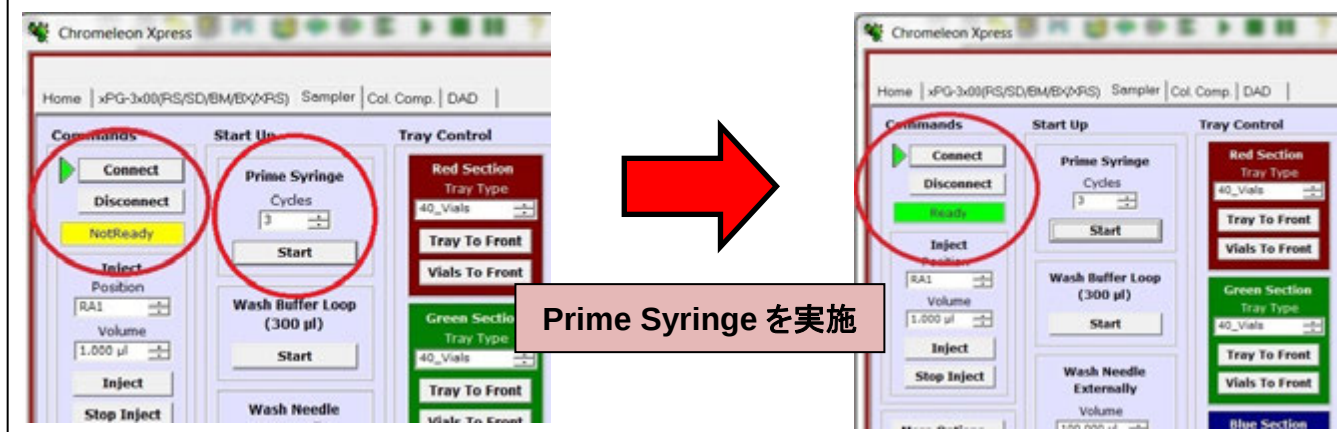
起動手順

1. 各モジュールの電源を入れてください。
2. 「Home」タブの「Connect All」ボタンを押下して、ソフトウェアと全てのモジュールを接続してください。
3. 各モジュール本体の「CONNECTED」ランプが点灯していることを確認してください。
4. 各モジュール本体の「STATUS」ランプが緑色に点灯していることを確認してください。
ランプが赤色の場合は、原因を確認してください。
(例: UV検出器のランプが点灯されていない / カラムオーブンやサンプルクーラーの温調が安定していない)
5. 各モジュールの制御パネルにて、「Connect」ボタン左側にある△マークが緑色に点灯し、「Ready」状態になっていることを確認してください。



6. WPSオートサンプラ、またはUV検出器が「Not Ready」状態の場合は、以下の手順で「Ready」状態にしてください。

WPSオートサンプラが「Not Ready」の場合：「Prime Syringe」の **Start** ボタンを1回押下してください。



UV検出器が「Not Ready」の場合： **Autozero** ボタンを1回押下してください。

